

四ッ岳北面

10.1.24(晴れ)

メンバー:菊地



前夜早めに就寝したが単独の気楽さからか二度寝してしまい、遅めのスタートとなる。スタート地の平湯キャンプ場に既に車が7~8台あるが皆出発している様だ。下部は昨日と同様クラストに薄く新雪が載った状態。期待薄にトレースを辿る。やはり雪は少なく、今まで見た事が無い大岩や小沢が出ていて、帰りは何処でもOKと言う訳にはいかなそうだ。中盤からは青空に樹氷が映え、クラスト上層の新雪も30~40cmあります。楽しめそうだ。気がつけば2番手を歩いていた。先行者の姿は見えないが山頂に向ったようだ。予定の2600m地点から滑る事にする。あわよくばファーストトラックを

と思ったが、程なくしてアルペンの単独先行者が降りて来てまっさらな斜面を気持ち良さそうに降りて行く。こちら

も2番手で続く。最初のうちはウインドクラストもあるが、概ねフカフカで底着き感も無くまずまずの雪。悪い雪に苦しむ事も多いが、この浮遊感がたまらず山スキーは辞められない。暫く疎林を探しながら楽しい滑走が続くが、標高が下がると共に上層の新雪が減りその下のクラストが次第に主張し始める。隠れた障害物も多く雪が無い場

所もあり普段よりもライン取りに注意が必要だが、四ッ岳はいつ来ても期待を裏切らない。

コースタイム:

平湯キャンプ場8:00~渡渉ポイント
8:50~2600m地点11:50・12:35
~平湯キャンプ場14:55

地形図:焼岳、乗鞍岳

